

公開しなければいけない臨床研究【内科】

臨床研究に関する情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。国が定めた方針に基づき、対象となる患者様お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報公開することが必要とされています。

利用する情報（お名前、検査データ）からの個人情報には削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

ご自身または、ご家族が利用する情報を研究に使用してほしくないと思われる場合や研究に関するお問い合わせがある場合は下記の「問い合わせ先」へご照会ください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名【1】

「企業対象の睡眠時無呼吸症候群（SAS：Sleep Apnea Syndrome）検診におけるオンライン医療相談の有用性について」

所属

社会医療法人 春回会 井上病院 睡眠センター

研究責任者

吉嶺 裕之

研究期間

2017年7月～2021年9月

研究目的と意義

被験者のSASに関する理解を深め、適切な治療を提供することを目的として2019年度より要精査者に対して臨床検査技師によるオンライン医療相談を実施。患者背景、検査結果の比較、医療相談の前後にアンケートを実施しその結果を基にオンライン医療相談の有用性について検討を行った。

研究方法

- 対象者

2017年7月～2021年3月までに当院で企業対象のSAS検診を受けられた方

- 利用する情報

年齢、性別、BMI（肥満度の指標）、症状（いびき、日中の疲労、無呼吸の指摘、疾患の有無）、職種、検査データ、アンケートの回答

研究課題名【2】

「睡眠障害と夜間頻尿についての検討」

所属

社会医療法人 春回会 井上病院 睡眠センター

研究責任者

吉嶺 裕之

研究期間

2011年5月～2021年2月

研究目的と意義

今回の研究では症例患者の背景，検査データなどをカルテより抽出し，SAS と SAS 以外の睡眠障害を比較，SAS 以外の疾患が夜間頻尿に影響を及ぼすかを検証した．夜間頻尿は加齢とともに増加し，生活の質（QOL）の低下に関与しているが，SAS の患者では夜間の頻尿を合併していることもある．加齢以外の夜間頻尿の原因を探り，患者の QOL の向上に役立てるため，今回の研究を行った．

研究方法

- 対象者

当院で 2011/5/16 から 2021/2/10 までで終夜睡眠ポリグラフィー検査（PSG 検査）を行った 2293 名．

- 利用する情報

性別，年齢，生年月日，疾患（睡眠時無呼吸症候群・レストレスレッグス症候群/周期性四肢運動障害・REM 睡眠行動障害・過眠症・精神疾患・心疾患・高血圧・脳血管疾患・前立腺疾患・その他の泌尿器系疾患・糖尿病）の有無，問診票の点数（夜間頻尿の QOL・ESS），終夜睡眠ポリグラフィー検査時の無呼吸/低呼吸の数，検査時の排尿回数，飲酒の有無

問い合わせ先

社会医療法人 春回会 井上病院 睡眠センター

吉嶺 裕之

【事務担当:富田】

住所：〒850 - 0045

長崎県長崎市宝町 6 - 12

電話番号：092 - 844 - 1281